

安倍・菅政権で行政はゆがめられ、汚職土壌が作られてきた

今また公務員が業者接待に平然と参加することに驚愕

菅首相の長男が勤務する放送事業会社「東北新社」から総務省幹部らが接待されていた問題で、かかわった総務省幹部職員らが「国家公務員倫理法」、「国家公務員倫理規程」に抵触するとして処分された。

今回は、菅首相がらみということから、接待に応じたとみられるようだ。裏読みすれば、菅首相の案件であるから安心して(?) みんなで接待を受ければ大丈夫だ、と思っていたのではないか。

ただ、総務審議官当時に7万4千円の接待を受けていた山田真貴子内閣広報官は違っているようだ。彼女は、「誘いは断らない主義」の女性だったようだ。大変豪快な女性官僚がいたものだとびっくりする。そして、飲食代の「10倍返し」をしたが、それですまされるものではない。

今回、他の幹部職員らは、減給の懲戒処分となったが、接待会食に応じた動機、行政に及ぼした影響などは闇に葬られようとしている。世論の批判に耐えきれず、問題の山田広報官は辞職した。これで幕引きは許されない。長男が利害関係者である菅首相の責任も大きい、我関せずの態度だ。森友・加計学園・桜疑惑のように有耶無耶にするのではなく、国民に明らかにされなければならないからだ。

そもそも、行政職員を利害関係者が接待することは、利害関係者の手続きなどに手心を加えてほしいと考えてやることであることは、確実なことである。だから、国家公務員倫理規程があるのだ。それ以外で、業者が接待することなどあり得ない。それを平然と、接待会食を受ける公務員がまたぞろぞろと出てきたことは、行政の異常事態である。

それは、その政権が汚職土壌を作っているから、公務員が悪いことだと知っていても「規程」破りをすると言える。「越後屋おぬしも、悪よのう」というところだ。

反省の上につくられた倫理法と倫理規定だったはず

「国民全体の奉仕者」である国家公務員の職務を公正・公平なものにするため、民間業者との関係について定められたのが「国家公務員倫理法」、「国家公務員倫理規程」である。

旧大蔵省の官僚が金融機関から接待（歌舞伎町のノーパンしゃぶしゃぶ店での接待）を受けた汚職事件を受けて、2000年に施行された。

「規程」に示される利害関係者としては、「許認可等の申請をしている者、許認可等を受けて事業を行っている者」である。菅首相の長男らによる接待は、この規定に抵触する。

こうした「規程」は、地方公務員にも作られ、汚職につながる接待などが禁止され、公務員の世界では、利害関係者との関係は厳しい制限が課され、手を出すものはほとんどなくなっていた。

これはもう公私混同のアベ政治の置き土産だ

私が都庁に入った当時（もう45年も前）、会食等の接待は、平然と行われていた。宅地開発許可を担当する部署の職員が閉庁間際になると、業者の車が地下の駐車場にスーッとついて、夜の街に連れられていった。それは、その後、しばらくしてなくなったと聞いた。

私も、建築の許認可の仕事をしていたとき、検査に車で行くと、お礼と称して、お菓子やたばこなどが車の後部座席に置いてあることがよくあった。昔は、役所の中でも一部の部署では接待などが多くあったようだ。そして、汚職にもつながった。接待等を受ける側は、特に、公平性を損なうつもりはなくとも、許認可

等には甘くなることは当然あると思う。

そこで、公務員の汚職などがあって、その後、利害関係者との関係は、厳しく制限されて接待はほとんどなくなっていた。たまたま、公務員の汚職事件が報道されたことがあるが、珍しいものになっていた。

しかし、今回の事件を見て、平然と利害関係者の接待を何人もが受けているのを見ると愕然とする。今また、国家公務員の中に汚職やその土壌が復活しているということだ。

それは、安倍政権で、身内やお友達を特別扱いした森友・加計学園・桜疑惑に通じ、引き継がれている。また、鶏卵疑惑に関わって農水省の役人も接待を受けていたことも発覚している。

つまり、安倍・菅政権で行政が大きくゆがめられ、汚職土壌がまた復活しているということだ。まさに、行政が異常事態なのだ。

政権に起因して国民の税金が一部の者に私物化される状況は、即刻正されなければ、コロナ禍で苦しむ国民は浮かばれない。

(千代田区労協議長 小林秀治)

※お詫びと訂正／前回2月8日付の通しナンバーが37号になっていましたが、38号の誤りでした。お詫びして訂正します。

※ご連絡

2月6日に、千代田春闘共闘は「春闘討論集会」の代替として毎日新聞の東海林智記者を招いて「コロナ禍の実情と労働組合の役割」というテーマで講演会を行いました。その模様を千代田区労協のホームページに動画でUPしました。「千代田区労協」で検索するか、URL <http://www.chyda-kr.org/index.html> を活用ください。

*千代田区労協通信バックナンバー／http://www.chyda-kr.org/kuroukyou_news.htm

※皆さんからの投稿、感想・ご意見などお待ちしております。
